

東久留米市タウンミーティングにおける テーマ(公共施設マネジメント)に関する主なご意見

No	
1	他市事例にあった、小学校・中学校を中心とした複合型公共施設は面白い取り組みだと思う。また、民間事業者に市の業務を担ってもらう取り組みも大変魅力的だと思う。ぜひ東久留米市でもできたらいいと思う。
2	集会施設が少ない地域では、地域の繋がりが薄くなることにもつながりかねない。空き家も増えているため、空き家を集会施設機能として活用するなど一案かもしれない。
3	富士見テラスがある駅は、関東の駅百選にも選ばれており、市民の憩いの場にもなっている。富士見テラスはぜひ再開していただきたい。
4	公共施設があることで、地域の繋がりが持てている。そういった点を大事にしてほしい。
5	高齢者ができるだけ明るく生きられる施設を考えていただきたい。
6	公共施設の複合化について一概に否定するつもりはないが、特に存廃に関わるものについては、市民の声を聞いて検討されるべきである。特に保育園や学校など、当事者のいる施設については、その当事者の声を丁寧に聞くということが肝要だと思う。
7	市の公共施設は決して多いわけではなく、むしろ少し少ないぐらいだというお話もあった。老朽化している公共施設もたくさんあるが、維持管理にはお金がたくさんかかる。市の財政も決して潤沢ではないとの説明だった。公共施設のスリム化について検討されているということであるが、まだ大規模改修工事をしていない施設もある。まずは大規模改修工事が一通りできるように手立てをとってほしい。
8	一つ一つの施設の問題を考えることも大事だが、市全体として考えたときに、いずれ人口が減少して、何となく寂しい感じの街になってしまうことは問題である。若い人も転入してきてくれて、広い意味で東久留米市が発展していける、東久留米市が選んでもらえる街となるような手立てをとってほしい。
9	公共施設の集会室でなくても、近くにある団地の集会室を近隣住民も使えるようになるといい。
10	民間活力を導入することが重要である。また、導入したあとも市民が監視できるよう、アンケートを置くなどの工夫も必要である。
11	大きな公園のある自治体がある。そうした公園があると、住みたい街として人気が出るのではないかと。球技など、自由に使える公園施設の整備をしていただきたい。

12	市内には湧水をはじめ、プールやボルダリングもできるスポーツセンターや、公園など、いいところがたくさんあるが、一つ一つがバラバラな印象があり、近くに住んでいないと行きにくい気がする。小さい範囲の人口をカバーするような公共施設をたくさん作るよりは、大きな公共施設を作り、そこに市民が集まれるよう、交通の便を良くすればいいのではないか。
13	生涯学習センターについて、管楽器をレンタルできるため、最近では近隣市からの利用者が増えており、利用予約が取りにくい状況になっている。東久留米市には誇れるものがたくさんあるため、うまく利用できると思う。
14	今後学校教育系施設のスリム化をしていくにあたって、母校だったりすると、残してほしい気持ちが出てくるのはよくわかるが、大規模改修工事をして延命を図っていくべきか、もしくは文化施設と複合化するなどして立て直す方が得策なのか、市の土地として、長い目で見て活用してほしい。
15	学校教育施設など、なくすわけにはいかない施設についても、どうスリム化するのか考える必要がある。
16	地区センターなど老朽化が進んでいる施設については、ただ無くすだけでなく、他の施設との複合化などを考えていく必要がある。
17	戸別回収に代わったことによって使用しなくなったごみ集積所跡地について、活用が決まらず放置されたままの跡地がある。それらについても市の財産であるため、これらも財源として捉え、積極的に売却なども進めてほしい。これから公共施設にはたくさんのお金がかかるため、将来子どもたちに借金を残さないために、こうした小さい土地についても有効活用して、財源として考える必要である。
18	市内各所にいい施設があるため、駐車場のトラブルを避けたり、車がない人も行けたりするよう、交通の便を良くする検討をするものいいかもしれない。
19	生涯学習センターは築35年経っており、最近トイレやスプリンクラーの改修をしたものの、そろそろ施設として限界が近いように感じる。生涯学習センターそのものを建て替えるのか、あるいは複合施設とするのか、そろそろ決めないと間に合わない時期に来ていると思う。「じゃあ建てます」と言っても、今日明日に建つものではないと思う。
20	今の生涯学習センターのまま建て替えるのであれば、複合施設にするのがいいと思う。複合施設にすることで、団体と障害者や高齢者との交流がすごくしやすい。今のまろにえホールでも、文化協会を通じて、ご年配の方によるハワイアンの団体と吹奏楽団とのコラボの声掛けがあり、交流をしたことがあった。同じ建物であれば、活動のジャンルが違って、交流がしやすくなると思う。市民交流が盛んになれば、人を呼び込む力が強くなると思う。
21	交通の便についても併せて検討し、人が集まりやすくすることで、様々な化学反応が起こるのではないかと期待できるため、フラッグシップとなる施設があると良い。

22	市内には救急病院や市民病院がない。団地の再編の際には高層化をし、空いた土地に病院を建設してほしい。
23	他自治体の事例にあるように小学校・中学校一貫校にし、空いた土地に高齢者を対象にした健康施設を建設し、健康な高齢者を増やすことで介護保険料が上がらないようにしてほしい。
24	資材の高騰などにより、公共施設の整備にさらに財源が必要になることが予想される。現在の財政状況で大丈夫なのか、今後の不安である。
25	今後生涯学習センターのホールの改修などを行うにあたっては、どれだけ集客できるか慎重に考えてほしい。
26	以前住んでいた市では、30年近く前からすでに保育系の施設と高齢者向けの施設が一体となっている施設があった。そうした複合施設で、お年寄りと若い方が交流する機会を創出するのがいいのではないかな。
27	これから複合施設を作るのであれば、毎回同じ方だけが利用して、なにができるのか分からないような閉鎖的な施設ではなく、開放的な施設にしてほしい。
28	施設は、平日夜の有効活用が大事である。ご高齢の方だけでなく、働いている世代も参加できるような講義やイベントを行うことで、参加者の増加や利用料収入の増加にもつながる。
29	そもそも、公共施設でなにができて、なにをやっているのかが分からない市民が多いのではないかな。その点がわかれば、「これにも使えるのではないかな」という市民が増えるはずである。情報発信は重要である。